

# 安全で安心で 居場所を

子どもたちに



学校は、いつの時代であっても、安全で安心で  
きる学びの場でなければなりません。  
しかし、近年、子どもたちがかわる事件や事  
故、予期せぬ自然災害が発生するなど、安全で安  
心して日常生活を送ることができない状況が見  
られます。  
子どもたちが、伸び伸びと健やかに成長するた  
めには、学校や地域の安全・安心は極めて重要で、  
皆さんが連携し協力して進めることが大切です。



地域社会の中で

子どもを育てる

核家族化や少子化、地域の住民同  
士のつながりが薄くなるなど、社会  
環境の変化によって、子育てや子ど  
ものしつけなどに悩みを抱える保護  
者が増えています。

かけがえない子どもの命を守  
り、健やかに成長してもらうため  
には、地域社会の皆さんで子どもたち  
を見守り、安全や安心に関する論議  
を活発にし、子どもを見守ることが  
必要です。

そのためには、日ごろから家庭や  
地域、学校が互いに情報交換や交

流を行い、行動を共にしながら、子どもたちにとって住み良く温もりのある地域づくりを進めることが大切です。



## 安全・安心の 学校づくり

子どもの安全・安心は、「生命の尊さ」を何より優先し、近隣の小・中学校や児童館など様々な関係機関、地域の人たちや保護者が、地域ぐるみで情報を交換し、行動することが大切です。

学校の安全教育については、子どもたちが自ら危険を予測し、安全な行動ができるようになることを目指しています。

子どもたちが、生命の大切さを考える気持ちを持ち続け、生涯を通して安全な生活を送ることができるよう、安全指導の充実に努めています。

安全管理については、子どもたちを取り巻く様々な環境を整えることを目指しています。

市教育委員会（以下市教委）は、一昨年「開いて守る」、「学校セーフティネットの構築」を基本に、学校における「安全管理マニュアル」を取りまとめ、危機管理に対する教職

員の研修や防犯訓練、校舎内外の施設や遊具等の定期的な点検活動などを実施しています。

そして、今年10月からは新しい安全管理の方策の一つとして、「児童見守りシステム」を始めました。

### 児童見守りシステムって何

このシステムは、地域が協働して児童を見守ることを目的としたもので、小学校1・2年生を対象としたICタグサービス、小学生全学年の保護者を対象とした一斉同報サービス、地域住民を対象としたインターネット情報提供サービスの3つのサービスがあります。

このシステムは、始まったばかりで、実際に使う中で皆さんの声を聞きながら、よりよい活用を進めていく予定です。

#### 「ICタグサービス」

ランドセルなど学校に持っていくカバンに取り付けたICタグを登下校時に、学校の玄関先に設置した装置が感知すると、あらかじめ登録してある保護者のパソコンや携帯電話

#### (注) ICタグ

個々を識別できる、重さ約40gの小型無線装置で、ランドセルなどに取り付けられます

## ICタグサービス

子どもが持つICタグを学校の玄関先の装置が感知すると、あらかじめ登録してある保護者のパソコンや携帯電話に通過したことを知らせます

# 児童見守りシステム

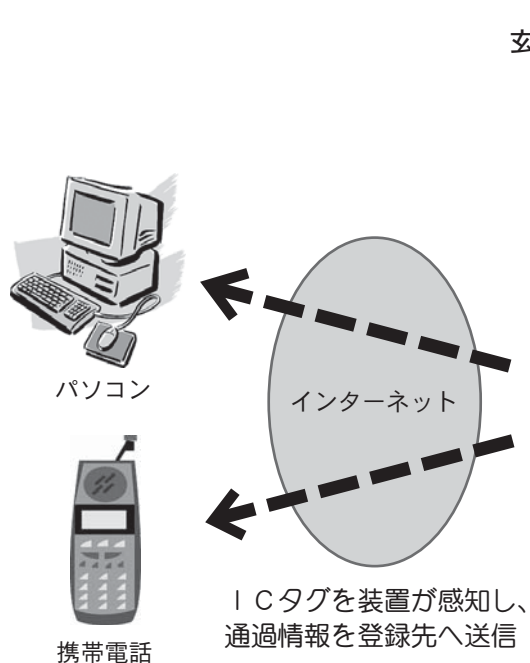
## インターネット 情報提供サービス

パソコンや携帯電話を利用して、地域住民向けの防災や防犯など、様々な情報を得ることができます

## 一斉同報サービス

事前登録した保護者のパソコンや携帯電話に、子どもの安全にかかわる情報を知らせます

## ICタグサービスのイメージ図



に、学校の玄関を通過したことを知らせるとともに、その時の様子が確認できる、専用ホームページへの接続先もお知らせします。

これは現在、市内のすべての小学

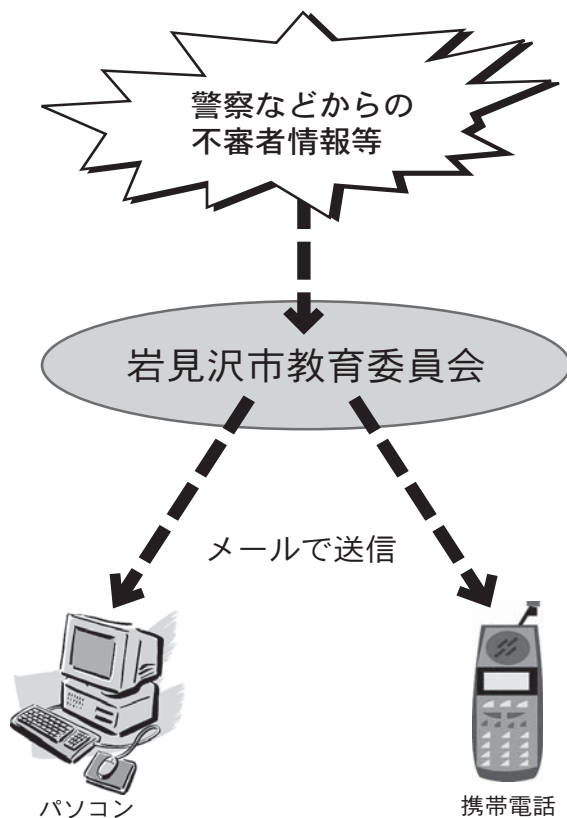
校のほか、日の出・利根別・稲穂の各児童館でも利用することができま

す。

【一斉同報サービス】

あらかじめ登録してある保護者の

## 一斉同報サービスのイメージ図



パソコンや携帯電話に、不審者の情報など子どもの安全確保に必要な情報を送信します。

【インターネット情報提供サービス】

誰でもパソコンや携帯電話を通して、防災や防犯など安全・安心に係る情報が閲覧できます。

なお、このサービスは年度内に開始する予定です。

子どもたちを守るためには、地域社会の中で、連携し協力し合って子どもたちを見守り、安全で安心な環境づくりを進めていくことが必要なのです。

市は、今後も学校も含めた子どもたちの身の回りが、真に安全で安心できる居場所となるよう、学校と家庭、地域および関係機関が連携、協力して地域セーフティネットづくりを進め、地域ぐるみの安全と安心の教育環境づくりに努めていきます。

問合せ先  
市産業情報化推進室  
市教委指導室